

# 思考力算数練習帳シリーズ

## シリーズ10

### 倍から割合へ（小数範囲・売買算）

本書の目的…「公式にあてはめて計算する」方法ではなく「倍の意味」から「割合」を解くことができる様にする。

割合は小学校で習う単元のなかでも特に難しいところです。特にこのテキストでは倍の考え方と割合の表しかたを比べながら割合の考え方を説明することによって、子供たちがより深く理解できるように工夫しました。

#### 本書の特徴

- 1、「10円の2倍は20円」という倍の基本的な意味と比べながら、割合の意味や計算方法が理解できるように工夫されています。
- 2、すべて小数範囲で解ける問題にしてありますので、分数計算にまだ慣れていないお子さんにも理解しやすくなっています。
- 3、割合を初めて学習する場合にも、また理解不足で復習する場合にも利用することができます。
- 4、最後まで進むと中学入試のある程度のレベルまで解けるようになります。
- 5、自分ひとりで考えて解けるように工夫して作成されています。他の思考力練習帳と同様に、なるべく教え込まなくても学習できるように構成されています。

#### 算数思考力練習帳シリーズについて

ある一つの問題について、同じ種類・同じレベルの問題をくりかえし練習することによって確かな定着が得られます。

そこで、中学入試につながる文章題について、同種類・同レベルの問題をくりかえし練習することができる教材を作成しました。

#### 指導上の注意

- ① 解けない問題・本人が悩んでいる問題については、お母さん（お父さん）が説明してあげてください。その時に、できるだけ具体的な物に例えて説明してあげると良く分かります。（例えば、実際に目の前に鉛筆を並べて数えさせるなど。）
- ② お母さん（お父さん）はあくまでも補助で、問題を解くのはお子さん本人

です。お子さんの達成感を満たすためには、「解き方」から「答え」までのすべてを教えてしまわないで下さい。教えるのはヒントを与える程度にしておき、本人が自力で答えを出すのを待ってあげて下さい。

③ 子供のやる気が低くなってきていると感じたら、無理にさせないで下さい。お子さんが興味を示す別の問題をさせるのも良いでしょう。

④ 丸つけは、その場でしてあげてください。フィードバック（自分のやった行為が正しかったかどうか評価を受けること）は早ければ早いほど本人の学習意欲と定着につながります。

目 次		頁
第1章、	倍の三用法	3
第2章、	倍と割合の関係	5
第3章、	割合の三用法	16
第4章、	歩合と百分率と倍の関係	19
第5章、	売買の仕組みと用語	22
第6章、	倍や割合の合成	28
第7章、	割増しと割引き（わりましとわりびき）	34
第8章、	売買算と相当算	39
第9章、	2量以上の関係を割合で表して解く問題	46
第10章、	食塩水の濃さ	52
第11章、	中学入試問題	57

## 第1章、倍の三用法

例題1、りんごは100円、みかんは50円です。次の問いに答えなさい。

(1)、りんごの値段はみかんの値段の何倍ですか。

(式・図・考え方) 「りんごの値段はみかんの値段の何倍」を式に表すと「りんご÷みかん=□倍」となります。りんごは100円、みかんは50円をあてはまめると  $100 \div 50 = 2$ 倍 となります。

答 ( 2倍 )

(2)、みかんの値段はりんごの値段の何倍ですか。

(式・図・考え方) 「りんごの値段の何倍」と聞いているのでりんごの値段で割ります。  $50 \div 100 = 0.5$ 倍

答 ( 0.5倍 )

類題1-1、ノートは200円、えんぴつは50円です。次の問いに答えなさい。

(1)、ノートの値段はえんぴつの値段の何倍ですか。

(式・図・考え方)

答 ( )

(2)、えんぴつの値段はノートの値段の何倍ですか。

(式・図・考え方)

答 ( )

例題2、りんごはみかんの1.5倍の値段です。みかんが40円です。りんごはいくらですか。

(式・図・考え方) 「りんごはみかんの1.5倍」を式に表すと「りんご=みかん×1.5」となります。みかんのところを40円に代えると、「りんご=40円×1.5」となります。ですから、

$$40 \times 1.5 = 60 \text{ (円)}$$

答 ( 60円 )

類題2-1、りんごはみかんの1.6倍の値段です。みかんが20円です。りんごはいくらですか。

(式・図・考え方)

答 ( )

例題3、ノートはえんぴつの2.5倍の値段です。ノートは200円です。えんぴつはいくらですか。

(式・図・考え方) 「ノートはえんぴつの2.5倍」を式に表すと「ノート=えんぴつ×2.5」となります。ノートのところを200円に代えると、「200円=えんぴつ×2.5」となります。ですから、

$$\text{えんぴつ} \times 2.5 = 200, \text{これを逆算して、えんぴつ} = 200 \div 2.5 = 80 \text{ (円)}$$

答 ( 80円 )

類題3-1、りんごはみかんの1.8倍の値段です。りんごが270円です。みかんはいくらですか。

(式・図・考え方)

答 ( )

#####  
練習1、ノートはえんぴつの1.7倍の値段です。ノートが85円です。えんぴつはいくらですか。

(式・図・考え方)

答 ( )

練習2、ノートは250円、えんぴつは50円です。えんぴつの値段はノートの値段の何倍ですか。

(式・図・考え方)

答 ( )

練習3、ノートはえんぴつの1.2倍の値段です。えんぴつが60円です。ノートはいくらですか。

(式・図・考え方)

答 ( )

練習4、2つの数、AとBがあります。Aは36、Bは9です。BはAの何倍ですか。

(式・図・考え方)

答 ( )

確認テスト（第4章～第5章）

月 日（ 点/100）

時間20分：合格80点

<1> さとうが500gあります。これの3割8厘は何gですか。

（式・図・考え方）

答（ ）（20点）

<2> 1個90円の原価でレモンを10個仕入れ、1個150円の定価で売り出しました。5個を定価で売り、3個を100円に値引いて売ったが、残りは売れなかったのを捨てました。総利益はいくらになりましたか。

（式・図・考え方）

答（ ）（20点）

<3> ある商品を1個120円で25個仕入れ、1個200円の定価で売り出しました。

(1)、全て定価で売れると利益の総額はいくらになりますか。

（式・図・考え方）

答（ ）（15点）

(2)、20個が定価で売れたが、残りは売れなかったので定価の50円引きで全部売りました。総利益はいくらになりましたか。

（式・図・考え方）

答（ ）（15点）

<4> パンを1個60円で80個仕入れました。そして1個100円の定価で売り出しました。

(1)、全て定価で売れると利益の総額はいくらになりますか。

（式・図・考え方）

答（ ）（15点）

(2)、70個が定価で売れたが、残りは売れなかったので定価から何円かを引いて全部売ったところ総利益は2750円になりました。何円値引きしましたか。

（式・図・考え方）

答（ ）（15点）